



『記録映画製作を支援する会』事務局

〒018-2641 秋田県山本郡八森町字中浜 51-3  
☎ (FAX 兼) 0185-77-2221 (奈良)  
✉ satoko-n@shirakami.or.jp  
URL http://www.shirakami.or.jp/ satoko-n  
文責...奈良聡子  
編集...工藤兼美・山崎典康・日沼克文

# 年度内完成へ向けて撮影大詰め

## 膨らむ期待 編集映像に確かな手応

映画スタッフは今月八日から月末まで町内に滞在し、白神と共に生きる人々へのインタビューを中心とした最終撮影に取り組み、撮影開始から約一年半、小池監督に改めて今までの道のりを振り返り、感慨を綴って頂いた。

線路を作りながら走っている機関車と適切な言葉を賜った映画班も、危なっかしくて見てられないといった心優しい沢山の人たちに支えられて、最後の撮影現場に立つことになりました。

八森町と白神山地の周辺を歩き出したのは二十年の五月。二つ森の入り口は五メートルの雪が堆積して、入ること出来ませんでした。二千一年の六月から撮影を開始、二千二年三月の卒業式で、第一次の撮影を終え、九月から第二次撮影を再開、今、最終の撮影です。

到着駅を目前に、映画の着地点も見える時刻です。映画の主題、出発点に掲げた映画の着眼点を再考する日が続きます。不安と昂揚、失敗と挫折等、東京にいたとマイナス傾向が頭を占領します。

この十一月からの撮影が、こつした不安と課題を解消してくれるでしょう。白神山地の自然の時間とその麓に生き

## 端緒の記録

### 映画監督 小池征人

てきた人間の時間が危機に瀕しているという認識が始まりました。子供たちのまなざしに励まされ、地域の人たちの行動に触発されて映画を撮り続けてきたといえます。

白神山地は人間の記憶と経験が埋め込まれた場所であり、ここで、生き死する人間の必死さが白神山地を経験の

相手」として認識させると思ふのです。自分の足下に歴史があり、手のひらに記憶があるといった詩人の言葉は、白神の麓に生きてきた人たちの変わらない生活の質を見据えています。

白神山地は遠くから眺める観光の山ではなく、人々がものを考える「思索の山」です。映画の仕事は人間の記憶と経験を腐葉土に、白神山地の悠久の時間に拮抗する、人間の記憶の時間を紡ぎ出して、記録する事です。この映画は、白神山地の麓に生かされている人間たちのその端緒の記録です。

## ご報告 & 編集後記

『情報ステーション455』(秋田テレビ 月~金 午後4:55~5:54)に生出演してしまいました!!

去る11月11日(月)、小池監督と一之瀬カメラマン、そして不肖ながら私も支援する会を代表して上記の番組に出演させて頂いた。真摯に時にユーモアを交えながら、白神と八森、そして子どもたち等について熱く語る小池監督、自然と人との関係を撮るのが面白いと、渋い低音で迫る一之瀬カメラマン。撮られる側に回り少々戸惑い気味の二人だったが、なかなかどうして被写体としても十分様になっていた。その横に座り、神様のお導きにより2週連続して出演することになった私は(先週はバンドのメンバーと出た)のっけから石塚アナウンサーをして「くされタマグラ」と言わしめたのであった。(意味わかりますか?) 椅子からずり落ちそうになった。ローカル局ならではの突っ込みである。余談であるが、試しにニュースも方言で放送してほしいものである。方言は宝言なのだから。

それにしてもテレビの宣伝効果は凄い。募金口座番号をテロップで流してもらったのだが、早速視聴者からファックスが入り、見逃したので教えて欲しいとの事。帰宅後その方に連絡、亡くなったご主人との思い出の地八森での、白神の映画撮影に是非協力したいというありがたい申し出だった。嬉しい夜はいつにも増してビールが美味しいのだ! (奈良 聡子)  
(放送日をお知らせすべく8日の発行を目指して努力しましたが、パソコンが時々むくれたために間に合いませんでした。ビデオテープがありますので、ご覧になりたい方は当方までご連絡下さい。)

## ☆ついに実現☆

### 写真展

江川正幸の世界

## 『白神山地』

下北のサルや白神山地をライフワークとして、世界各地の野生を撮り続ける江川氏の写真は、あの「ナショナルジオグラフィック」誌日本版にも掲載され高い評価を得ている。是非この機会に会場に足を運び、その優れた技術と感性に触れて頂きたい。

期間 11月20日(水)~26日(火)

会場 もとだて ゆうばえ 本館「夕映の館」10:00~18:00 \*入場無料

主催 江川正幸写真展実行委員会 / 本館自治会

共催 八森町芸術文化協会 / 八森町写真クラブ

後援 八森町公民館 / 八森町教育委員会 / 白神ネイチャー協会 / 白神の映画をつくる会 / 記録映画製作を支援する会

\*\*20日は江川さんが会場にいらっしゃる予定です。\*\*



## 《八森町で開催できる喜び》

生態写真家 江川正幸

大きな写真展というものは、自分の意思があっても、なかなかできないものだ。プロで活動している私は、撮影や取材の方を重視しているの

で、なおさらだった。自分専門のギャラリーがあったら、いつも展示替えしてその時その時のドキュメンタリーを近くの方がたにお伝えできるのだが、それも思いのままにとどまっている。ロシア、中国、ドイツ、フランス、オーストラリア...。ひとつひとつ、一期一会の旅を大事にしてきた私にとって、それらがそれぞれ、小さな完結した人生なのだ。

白神山地での山歩きもしかり。仕事で歩くことよりも、心で歩くことの方を大切にしてきた。白神は私に

### ♥♥♥ 支援の輪 ♥♥♥

新たに寄付をして下さった方々です。ご協力誠にありがとうございました。

【1万円】

石岡 実様(埼玉県さいたま市)

齋藤 秀友様(埼玉県所沢市)

岩崎俳句会様(青森県岩崎村)